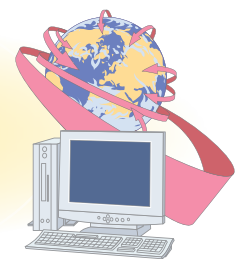


インターネット放送による 多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催
後援：武蔵野市教育委員会

6・7月開催予定の講座案内



160回 題名 大正期の童謡運動と中村雨紅～童謡「夕焼け小焼け」をめぐる

日時 平成29年6月8日(木) 14:30から約1時間
講師 間宮 章 氏(元放送プロデューサー)
内容 誰もが知っている童謡「夕焼け小焼け」、この作詞者は八王子出身の童謡詩人・中村雨紅です。雨紅は大正12年にこの曲を世に発表しましたが、それは大正期の童謡高揚期の真ただ中でした。この時代の童謡運動には当時の一流作家たちが参加し、中でも雨紅は詩人・野口雨情の感化を強く受けました。本講座では、この時代の童謡運動の本質と、その渦中に身を置いた中村雨紅の創作活動を、「夕焼け小焼け」をめぐるエピソードを交えてたどります。



161回 題名 役者が語る 能の魅力 日時 平成29年7月13日(木) 14:30から約1時間

講師 青木 健一 氏(シテ方観世流能楽師、(公財)梅若研究会所属・同評議員、(公財)能楽協会会員、元東京芸術大学邦楽科能楽助手)

- 受講料 無料(ただし資料代100円)
- メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
- サテライト会場 武蔵野市かたらいの道
- ライブ中継・VOD視聴について
 多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。
問合せ先: TEL 070-2648-3520(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)

特定非営利活動法人 東京雑学大学 平成29年7月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は7月13日を除き、1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1093回	7月6日(木) 14:00から	身近な品を使った理科・工作	鈴木 誠史 氏 (サイエンスインストラクター、元埼玉大学教授、 元郵政省通信総合研究所勤務)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第1094回 ※	7月13日(木) 14:30から	役者が語る 能の魅力	青木 健一 氏 (シテ方観世流能楽師)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 徒歩3分)
第1095回	7月20日(木) 14:00から	夫婦円満、家族円満、 人間関係円満のコツ	橋本 佐由理 氏 (筑波大学准教授)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)
第1096回	7月27日(木) 14:00から	アメリカ・地球・住んで旅して騙されて “定年から新しい体験を!”	小川 律昭 氏 (地球漫步自悠人、定年生活アドバイザー、 小川地球村村長) 小川 彩子 氏 (教育学博士、エッセイスト、多文化教育者 小川地球村塾長)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。
 ※第1094回は、第161回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。
[問合せ先] TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介

ドリームウェストウィンドオーケストラ 第8回演奏会 ～キセキ～

日時 平成29年6月18日(日) 13:15開場/14:00開演
場所 東村山市中央公民館ホール 西武新宿線東村山駅東口 徒歩2分
内容 演奏予定曲 アルセナール/ザ・ドリフターズ・メドレー/キセキ他
 出演者もお客様も笑顔いっぱいの演奏会です。お客様が演奏に参加する?!楽しい演出も考えていますので、ぜひ聴きにいらしてください。お子様も大歓迎です。
～ウェルカム演奏があります～
 開場後ホール前のロビーにてウェルカム演奏を行います。演奏者の表情や息遣いを感じながら、目の前での演奏をお楽しみください。
入場料 無料 **主催** ドリームウェストウィンドオーケストラ
問合せ HP <http://dream-west.webnode.jp/> TEL 090-5408-4067(川崎)

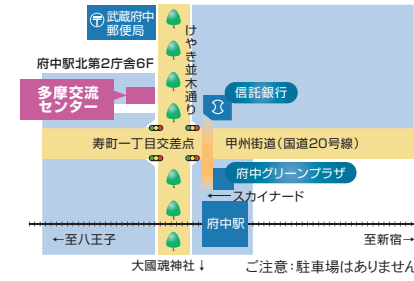


文化芸術を通じた子どもの地域再発見

内容 7月・9月・11月の3回、多摩北部地域の自然の中で子どもの発想を活かした遊び「森をあそぶ」を行い、自分たちの住んでいる多摩地域の再発見と交流をします。その後、その仲間と一緒に児童文学作品「森は生きている」(オペラシアターこんにく座)による音楽ワークショップと、舞台の鑑賞を体験しながら、自己表現や交流の場を持ちます。これらの文化芸術活動を通して、人がつながり、地域がつながり、そして豊かな文化環境が育まれていくことを目指した活動です。
<鑑賞・交流>舞台鑑賞「森は生きている」(オペラシアターこんにく座)
日時 平成29年12月23日(土・祝) 14:00開演(予定)
場所 ルネこだいら 大ホール 西武新宿線小平駅南口 徒歩3分 **参加費** 子ども2,000円・大人3,000円
<知る>「森をあそぶ」 7・9・11月に清瀬・東村山・小平で予定 **<体感>音楽ワークショップ** 10月に開催(参加費500円)
主催 多摩北部子ども文化実行委員会
問合せ メール hmy.kogeki@jcom.home.ne.jp TEL 080-9290-2611(徳原)



「多摩交流センターだより」の問合せ先
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター
 〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階
 TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127
 ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)
 ☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

○ 6月に入りました。まもなく梅雨入りです。どんよりした曇り空とムシムシした日が続くイメージが浮かびがちですが、一方では恵みの雨をもたらしてくれます。

○ 6月は花の季節でもあります。代表的なものは紫陽花と花菖蒲でしょうか。紫陽花といえば明月院(鎌倉市)、花菖蒲といえば堀切菖蒲園(葛飾区)が、全国的には名前が通っているかもしれませんが、多摩地域にもそれぞれの花の名所は少なくありません。

○ 以前、高幡不動尊(日野市)と北山公園(東村山市)に写真撮影に出かけました。6月には、それぞれ「あじさいまつり」、「東村山菖蒲まつり」が行われます。

○ 高幡不動尊の紫陽花は種類がとても多い上、山の木の下にも咲いていて、直射日光の影響が少なく明暗差があまり出ないので、落ち着いた感じに撮ることができます。一方、北山公園では、遊歩道のすぐそばに花が咲いていて、様々なアングルから好みの構図を決めることができます。

○ 写真といえば、当調査会では、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の一環として「みどり東京フォトコンテスト」を実施しています。本誌3ページにはフォトコンテストの応募要領が記載されています。写真を撮影し、また、鑑賞することで、東京のみどりや自然の美しさを再発見し、再認識する。そういう意識を持った人々が増えていくことで、名所や隠れた魅力を持ったスポットが維持・存続されていく、そんな効果が期待できます。多くの方々の応募をお待ちしています。

○ 梅雨の時期は、つい外に出るのが億劫になりがちですが、雨に濡れた紫陽花や花菖蒲は晴れた日とは違った何とも言えぬ趣があります。そういった楽しみ方もありますので、季節の花の咲く場所に足を運んでみてはいかがでしょうか。

○ 来月は7月です。7月2日には東京都議会議員選挙(都議選)が行われます。新しい地域政党や立候補者に注目が集まっていますが、しかし、忘れてはならないことは、地方自治の主役はそこに暮らす住民の方々だということです。一人ひとりの大切な一票が、今後の東京の姿や都民生活の方向性を決めることになります。

(S.K)